

## 面接対策チェックリスト

準備	身だしなみ	アイロンがけ	
		髪を整える	
		スーツのサイズ	
		鏡で清潔感チェック	
	マナー	明るく挨拶	
		声は大きめに	
		背筋・姿勢	
		お辞儀は腰から	
		ドアの丁寧な開閉	
	自己分析	性格はエピソードで裏付け	
		短所は対策と改善努力とセット	
	業界分析	今後の成長性をイメージ	
	企業分析	求められる人材像の把握	
	企業と自分のすり合わせ	その企業でないとダメな理由	
		企業の求める人材像と自分の性格を照合	
		その企業で働いている自分をイメージ	

応答	志望動機 志望理由	各企業に合わせて志望動機・志望理由を作る	
		企業の求める人物像と自分の志望動機が合致	
	自己PR	企業の求める人物像に合わせて強みを決める	
		具体的な経験談から、自分の強みを裏付け	
		自分の強みを入社後どのように発揮できるか	
	長所・短所	企業に合わせて主張する長所・短所を変える	
		短所は長所の裏返しとして作る	
		短所は改善方法の提示とセット	
	大学・学業の 研究内容	頑張って取り組んだことが伝わるか	
		学業での経験を企業で活かす方法	
	逆質問	企業への関心度の高さが伝わる質問	
		自分なりの仮説や意見に基づいた質問	

		「御社に就職するまでに今から何を学んでおくべきでしょうか？」	
	選考状況	時期によって回答を変える	

理解	ポイント	面接官の役職や立場によって立ち振る舞い方を変えること	
		若手社員は上司に怒られないような人物を通す ⇒ 筋が通っていて突飛なことを書いたり話したりしないこと	
		中堅社員は自分の部下としてほしい人物を通す ⇒ 普通に話すだけでなく関心を持たれそうなエピソードを	
		役員社長は会社に害をもたらさない人物を通す ⇒ 真面目で落ち着いた立ち振る舞いをするのが無難	

技術	面接力を上げるためには筋トレと同じようにトレーニングが必要		
	動画を撮る	姿勢は整っているか	
		声は十分大きいか	
		自信を持った話し方が出来ているか	
		適度に笑顔を交えているか	
	面接を受ける	第一志望の企業を受けるまでに他の企業で最低10回面接を受ける	

経験	本番で失敗するのは緊張しているからではなく、緊張することに慣れておらず焦るから	
	面接練習の際には【緊張を受け入れるという経験】を積んでみよう	

しっくりこない項目があったら記事を再度読んでみて下さいm(\_\_)m